



## 「共に育つ 共に生きる」を信じて見守る

今から20年位前に、担任したクラスにAさんがいました。Aさんは、生まれ持って、障害があり、歩きにくく目もあまり見えない子どもでしたが、頑張って学校に通っていました。Aさんとみんなが共に学習や運動をさせていくにはどうしたらいいのか。正直言ってどうしたらよいかわかりませんでした。同僚の先生方といつも相談しました。でも答えは出ません。困って、子供たちに意見を聞いてみると、子供なりに様々な意見を言ってくれました。「Aさんは〇年生なんだから、一緒にしたらいい。」「Aさんは、走るの苦手だから、頑張る走る距離だけ、走ったらいい。」「そなん。Aさんだけさぼっているやん。そんなのあかん。」(いつも真剣に話し合っていました。)…Aさんの保護者に尋ねると、先生と子供で決めてもらったら、それでいいですとの答えでした。いつも悩みの中でした。それでは前に進めないので、話し合っては、それを実行しました。それぞれの良い点もあれば、課題もありました。どれが正解かわからないけど、手さぐりの中で、これだと決めて、それを信じて実行しました。いろいろなエピソードが生まれ、今となってはいい思い出であり、それでよかったと確信しています。子供たちの素晴らしさを知りました。

今、本校6年生は、学校のリーダーとして奮闘しています。頑張っている面、課題の面それぞれありますが、担任はもちろん他の先生方も一丸になり、子供と話し、子供を支えるように動き、チーム「六甲山小」として関わっています。6年生が動く、他の学年の子供たちにも、良い影響として波及していきます。時には逆のこともあります。共に育っていくのですからそのようなこともあります。6年生が良い影響をたくさん発信することを願って見守っています。子供は子供の中で育っていくので、6年生の力を信じて、温かい目で支援を続けていきます。保護者の御協力もよろしく願いいたします。子供たちのことで何かあったり、気づかれましたら、学校へお知らせください。

本校教育の相談役として、学校園評議員の方がいらっしゃいます。六甲山ふれあいまちづくり協議会委員長・六甲山ふれあいまちづくり協議会福祉事業部会長・小学校同窓会・前六甲山小学校・幼稚園校長・小学校PTA会長・幼稚園PTA会長の方をお願いしています。お世話になります。よろしく願いいたします。小学校の運営についてご意見をいただき、よりよい小学校作りに努力してまいります。